

# 22

NOVEMBER・月

## 神の子どもが逃したこと

出 14:13 それでモーセは民に言った。「恐れはいけない。しっかり立って、きょう、あなたがたのために行なわれる主の救いを見なさい。あなたがたは、きょう見るエジプト人をもはや永久に見ることはできない。」

新 391 番 おどろくべき救い主 (旧 446 番 いわなるイエス)

- 聖句暗唱\_ピリ 2:9~11
- 聖書通読\_使 2:11~12

### Q.

#### メモする習慣

神様のみことばを石に刻むことは現実的に少し難しいかも知れませんが、手帳や携帯電話、メモ帳に書くことはいくらでもできます。

今日のみことばから握った単語をこのページの空いたスペースに書いてみましょう。書いて、書きながら読んで、読みながら耳で聞いて、もう一度考えながら覚えるのです。

神様のことを私のこととする始まりとなります。

世の中と人間を造られた方は神様です。そのため、私たちは神様を創造の主人、「創造主」と呼びます。イエス様をキリストとして信じる人は再創造の存在です。神様によって造られたため、私たちの主人である神様がくださる力と知恵によって生きるのが一番自然で適しています。どのように神様のことを私のこととして持つてくることができるのでしょうか。

#### 1. 限界の前に立った人

神様を離れた状態で、私のことで新しいことを作り出そうと努力するほど限界にぶつかります。神の子どもになってからも、私の考えと計画でいっぱいである人は、神様のみこころを考えるすき間もなく、自分の思いどおりに決定し、仕事を片づけて、熱心にやりましたから祝福してくださいと、とんでもない祈りをします。それゆえ、巨大な世の中の流れに引きずられたり、失敗して傷だらけになって心がつらい状態になり、心がつらいために考えもやつれて病気になります。

#### 2. 3つの集中

神様はご自分のかたちに人を創造されたために、私たちは神様と通じるとき、水が流れるように平安になり、力強く生きていくことができます。奴隷生活を終えて、エジプトから出てくる道は、羊の血を塗るだけであることを心に刻んで、考えに植え、たましいに刻印しなければなりません。荒野の道の間、救いの奥義である過越祭、力の奥義である五旬節、御座の奥義である仮庵祭を守りながら、神様の力と導きを根深く味わうように願われます。時に応じてくださるみことばを石の板に刻むように、心に留めて生活の中で味わうことを願われます。

この3つに集中するとき、ただ神様が与えられる力を受けることができます。この力で勉強して研究し、働いて事業をし、子どもを養育して職分を果たすとき、どこからも経験できない再創造の力を与えられるでしょう。

#### 契約の祈り

神様、救いの恵みをくださった神様の愛に感謝します。神様がくださる力をもって生きますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

# 23

NOVEMBER・火

## 子どもたちと時代を生かす運動

IIテモ 2:1 ~ 7 多くの証人の前で私から聞いたことを、他の人にも教える力のある忠実な人たちにゆだねなさい。(2)

新 410 番 こころの緒琴に (旧 468 番 こころの緒琴に)

- 聖句暗唱\_ヨハ 1:21
- 聖書通読\_使 2:13~14

### Q.

#### 私の生活の半径に

#### すでに入っている

#### 第3文化の子どもたち

#### TCK

必ず外国から来た子どもたちでなければならないというわけではありません。

家の近く、または通りかかった子どもたち、青少年、今は通常に出会うことができる外国人の子どもたちを思い出してみること自体が伝道の始まりになることがあります。

次に会うときは軽く挨拶をして名前を聞いてみたり、いつ会えるか分からないため、伝道材料と小さなプレゼントを用意して持ち歩こうと思って実行するのが今日の伝道です。

今日も神様のことを見つけなければなりません。そうしてこそ、自分の限界と私中心の枠を超えることができます。限界がない神様のことを見つけるためには、弱くて、無能な自分自身をまず見る必要があります。なぜ私たちには限界が来るのでしょうか。

#### 1. 誰もできない、どこにもない

いくら立派な人でも、心のむなしさと不安を解決することはできません。誰も考えの中に入ってきた空想、妄想などを振り落とすことはできず、執着と依存症の問題を切ることはできません。世の中は瞑想や修練を通して心を空にして考えを調整することができますと言いますが、たましいの穴が埋まらなないと、底が抜けたビンに水を注ぐように、心の状態はますます空いて干からびていきます。

#### 2. 適応できない子どもたち、さまよう子どもたち

他の国から来て、混在した文化に適応できず困っている子どもたちが多くです。その国で生まれ育った多くの子どもと青少年もパンデミックの状況で学校生活が正常にできず、心の置き所もなくさまよっています。何の答えもなく、誰も助けてくれない世の中で、唯一の答えであるイエス・キリストを伝えることが、まさに神様の願いであり、みこころです。絶対だめだと思える自分自身と、あきらめたいと思うほど絶望的な現場を神様は生かそうとされます。神様は無能で傷だらけの私を救われ、回復させて、答えも希望もない子どもたちと現場を変化させようとしてくれます。神様にはできます。これがまさに神様のことです。

#### 契約の祈り

神様、神様の生きていて力あるみことばが私のたましいに刻印され、心と思い根をおろし、生活に体質になりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

# 24

NOVEMBER・水

- 聖句暗唱\_ヨハ 1:21
- 聖書通読\_使 2:15-16

## Q.

### 聖書的リーダーの条件

#### 油を注ぐ

イエスは徹底的に空になって、完全に聖霊に頼って祈りによって神様の助けを求められました。

#### 管理者

聖書的意味の管理者は主人のものをよく管理する人です。クリスチャンのすべて、時間、物質、才能、賜物と富などは、神様のものです。

#### いやし

イエスは病気で苦しんでいる者たちをあわれみました。主の愛といつくしみがいやしの働きの動機でした。

#### 牧者

牧者は失われた羊に関心を集中します。牧者は羊一匹、一匹を大切に思う人です。

#### 弟子道

弟子に呼ばれたことに従わなければなりません。イエス・キリストを信じることと、彼の弟子になることは、信仰の重要な行為です。

— 出典「カリスマ的リーダーシップ」

# 王に対する預言

申 17:14 ~ 20 それは、王の心が自分の同胞の上に高ぶることがないため、また命令から、右にも左にもそれることがなく、彼とその子孫とがイスラエルのうちで、長くその王国を治めることができるためである。(20)

新 302 番 沖へ出でよ (旧 408 番 父なる神の恵みは)

神様のみことばは生きています。みことばがレーマ（靈感を受けたみことば）として臨めば、必ず働きが起きて、100年の答えが来ます。私たちはこの事実を信じて、神様のことが私のことになるように人生を編集しなければなりません。

## 1. 100年の人生を編集しなさい

私たちの人生の目的は、この世で豊かに暮らすことではありません。カナンに入って世界福音化をして、次世代に宣教の答えを伝えなければなりません。そのためには、神様が私にだけ与えられたことをみことばの中で見つけて、黙想する時間を持たなければなりません。ノア、アブラハム、ヨケベデ、ローマ 16章の証人のように、100年の経済と契約を発見するように祈らなければなりません。

## 2. 未来が編集された者を立てなさい

世の中のリーダーは、神殿と礼拝の価値を知っている福音的な人でなければなりません。エジプト思想を持った者、カナンで成功することを願う人、偏った人は困ります。未来を知って編集する者が神様に用いられます。その点でレムナントは幼いヨセフのように100年の契約を握って未来を計画して編集しなければなりません。

今、何を考えていますか。それがまさに未来です。私たちが行く道に神様はすでにすべてを備えておられることを信じて、神様のことを見つける目が開かれるように祈れば良いのです。

## 契約の祈り

神様、私の人生が神様のことによって新しく刻印されて、100年の人生が編集されますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

# 25

NOVEMBER・木

- 聖句暗唱\_ヨハ 1:21
- 聖書通読\_使 2:17-18

## Q.

### ロックフェラーの十分の一

ロックフェラーを金持ちにした信仰の遺産は、教会の働きに従順して牧師の心を痛ませてはならないという母の教えでした。

そこでロックフェラーは、少し気に入らないことがあっても、いつも牧師の言葉に従い、どんなことでも、教会で定めたことについては不平を言いませんでした。

また、彼は多額の献金をして、数千個所に教会を建て神様に捧げました。しかし、彼は平凡で純粋な信徒の姿勢を維持し、従順の美德を見せました。

信仰生活の基本を重視したロックフェラーの母の教えは、今も全世界に影響を与えています。

# 祭司とレビ人

申 18:1 ~ 8 彼とその子孫が、いつまでも、主の御名によって奉仕に立つために、あなたの神、主が、あなたの全部族の中から、彼を選ばれたのである。(5)

新 95 番 わが喜び、わが望み (旧 82 番 わが喜び、わが望み)

私たちは、創世記の問題から解放されることで運命が変わり、今も御座の働きで暗やみの勢力が縛られる答えを受けています。ここに神様は次世代のための永遠の答えを備えておられるのですが、それが神殿準備です。私たちは、どのように神殿準備をすればよいのでしょうか。

## 1. 霊的設計をしなさい

神殿をどのように建てるかによって霊的戦いが異なります。その意味で、神殿は主のしもべ<sup>祭司</sup>が完全に24集中できる場所ではなければなりません。そこには灯と香の壇が常についていて、パン、洗盤などを用意しておかなければなりません。また、重職者はすべての民が神様のみことばを聞くことができるように祭司たちを助け、祈らなければなりません。

## 2. 次世代を通して未来を設計しなさい

神様は次世代を通して世界福音化することを企画しておられます。私たちは、次世代を主の相続として最も大切なこと<sup>最初の収めたもの</sup>を神殿建てことにささげなければなりません。産業と学業も神殿準備に影響を与えるほど100年の答えを受けるように神様のみことばが編集されなければなりません。

最も恐ろしい病気は、神様が願われることができないことであって、最も深刻な病気は、サタンが望むことをすることです。しかし、私の職業を神様が最も願われることにオールインすることができるなら、それ自身が大きな祝福です。

## 契約の祈り

神様、私の産業と学業が主のしもべを助け、記念碑的な神殿を残すことに用いられますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

## ただ：福音の中にあるみことば集中

黙 1:3 この預言のことばを朗読する者と、それを聞いて、そこに書かれていることを心に留める人々は幸いである。時が近づいているからである。

新 287 番 み前にいでて (旧 205 番 み前にいでて)

- 聖句暗唱 \_ ヨハ 1:21  
 聖書通読 \_ 使 2:19~20

子どもの頃、親や教師の一言に大きく傷ついて一生その影響を受けて生きている人がいます。成功した人物の著書や講演を聞いて感銘を受け、その人のアドバイスを一生の基準と目標にして生きる人もいます。ある人の言葉に私の人生の方向と内容が左右されるということは、はたして信頼できる大丈夫なことでしょうか。私たちは何を基準にして生きていかなければならないのでしょうか。

### 1. ただの福音

私たちは一生とんでもないことを聞いて、それが正しいと思って生きてきたかもしれません。人の言葉に振り回されて、世界の流れに流されながら混乱と葛藤を経験します。社会経済的な地位を得ても、心のむなしさと不安は解消できず、宗教活動や善行、意志で家庭の不和や病気に勝ち抜くことはできません。神様はこのような状態をあまりにもよく知っておられるので、唯一の救いの道を開いてくださいました。イエス・キリストを信じるとき、神様を離れた人間の根本問題が解決され、家庭と家系の霊的背景と不信仰の流れが打ち砕かれます。

### 2. 福音のみことばに集中

人生の根本問題が解決されて、神様に会ったなら、それからは神様のみことばの力を体験することができます。これ以上、自分に縛られて生きる理由がなく、世の中の奴隷になる必要がありません。一日の中で、神様のみことばを聞いて黙想し、暗唱する集中の時間を持つばよいです。神様はアブラハムに、どこの国のどこの都市にあるどの町に行きなさいと言われたのではなく、「わたしがあなたに示す地に行きなさい」と言われました。時と時間によって、状況や環境がどうであれ、みことばによって導くと約束されたのです。神様のみことばにすべての神経を集中し、私の今日と今後の人生をただ福音の目で編集する時間は必ず必要です。ただ福音のみことばによって編集された人に、神様はこれからの 100 年の答えを見せてくださるでしょう。

### 契約の祈り

神様、神様が造られ、見せてくださった聖書の中の RUTC が、この時代にも私たちを通して、もう一度実現されて、すべての国と種族の中に伝えられ、建てられますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

## Q.

### 全文書き出をしたり、 メモしたり、表現したり

神様のみことばを私のこととして持ってくる作業、すなわち小さな実践をしなければなりません。みことばを聞きながら書き取りをすることが役に立ちます。

聞いたことを書いたり、タイプしなければならないので、他のことを考える間もなく集中ができるので良い方法です。重要な単語をメモするのも一つの方法です。メモを整理して詩を書くこともできて、みことばを黙想して思い浮かぶことを絵で描いたり作曲をすることもできます。

みことばが私の中に奥深く入ってくるとき、再創造の作品が出ます。

## 唯一性：福音の中で祈り集中

ヘブ3:1 そういふわけですから、天の召しに気づかっている聖なる兄弟たち。私たちの告白する信仰の使徒であり、大祭司であるイエスのことを考えなさい。

新 369 番 いつくしみ深い (旧 487 番 いつくしみ深き)

- 聖句暗唱 \_ ロマ 10:9-10 祈りの答えを受けたいのに、どのように祈ればよいか分からないと質問する人がいます。祈りは劣悪な状況と葛藤と悩みがあるとき、がむしゃらに我慢して待つのではなく、神様がくださった内容を味わいながら待つことです。祈りは、神の国を味わいながら、神の国のことを見つけていくことです。どうすれば良いのでしょうか。
- 聖書通読 \_ 使 2:21~22

### 1. 唯一性のシステムを立てなさい

今、ここに神の国が臨むなら、誰も害する者はなく、どんな状況も危機も神の子どもを倒すことはできません。ただ神様が与えられる力と奥義であるため、「唯一性」の答えと言います。この事実が信じられる人は「ただ」福音のみことばを聞く礼拝時間にすべての答えを見つけることができます。また、一人で神様と対話する、静かで深い時間に心と思いと脳にみことばが刻印され、霊的状态が変わって、神様がともにおられることを、さらに生き生きと味わって体験するようになります。

### 2. 唯一性を味わう状態に

ただ神様がくださる唯一性の答えを受けたので、この内容を毎日味わえば良いのです。みことばを繰り返して言って、脳に刻む時間が必ず必要です。これは何も考えずに単に暗記して同じ言葉をくどくど繰り返すこととは違います。みことば一節、単語一つ一つを噛みしめながら深く黙想するとき、心の状態が変わって考えが変わります。イエスがキリストであることを告白して、いつも不信仰になる自分の状態を告白することもよいです。これが祈りであり、私たちの心と思いは驚くべき変化が起きて、結局は刻印が変わります。

一日に一度だけ神様に集中しても想像もできない大いなる秘密の答えと変化が起こるでしょう。神様に集中する時間は、神の国の御座を動かす時間であり、神様のことを私のことに編集する時間です。

### 契約の祈り

神様、聖書で最も重要なただキリストの奥義を味わって、唯一性の神の国が臨む答えを味わえますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

## Q.

### 祈りのリズム

主よ。朝明けに、私の声を聞いてください。

朝明けに、私はあなたのために備えをし、見張りをいたします。詩 5:3

あなたは私の心を調べ、夜、私を問いただされました。

あなたは私をためされましたが、何も見つけ出されません。

私は、口のあやまちをしまいと心がけました。詩 17:3

朝明けに神様に祈り、神様を期待しながら待つと告白します。また、夜に私に問いただされて私の心はどうか質問してためされたことと記録しました。ダビデが朝明けと夜に神様と会って対話する時間を持っていたということです。

単に、朝に簡単に、夜に簡単に祈ったという意味でしょうか。一日の始まりと眠る前の仕上げを神様とともにしたということは、一日中、神様の考え、神様のみこころ、神様のことを質問して考えて求めたということです。

ダビデには自分の考え、意見がなかったのでしょうか。王として自分のことを主張して王権を使えば、ほとんどのことは解決できたはずですが、彼はなぜ朝も夜も神様の前に行ったのでしょうか。

一日の始まりと終わりはもちろん、一日中神様と通じて、神様の導きを受けることを望んだダビデの中心を考えてみましょう。